愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	三好 弥生	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

健康や福祉に関わる自らのテーマについて、先行研究や行政等各種資料、フィールドワーク等を通して具体的にデータを収集する。また、ゼミ論文全体の完成を目指し、論文を書き進めながら構成を検討していく。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業は、グループワークを中心とした演習形式で実施され、受講者同士での課題に関するプレゼンテーションを実施する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	卒業研究の進捗状況、就職活動のスケジュール確認、年間スケジュールの作成	□
第2回	研究計画書（案）の見直し	研究テーマ、目的を再検討し、修正する	□
第3回	研究内容の再確認	研究の目的の明確化と結果の想定	□
第4回	研究のためのデータ収集	量的データと質的データについて 調査協力依頼の仕方	□
第5回	インタビュー（聞き取り）調査の方法	インタビューガイドの作り方 逐語録の作成からカテゴリー化の手順	□
第6回	アンケート用紙の作成	よりよいアンケートの作成方法	□
第7回	収集した量的データの処理	データの集計と統計処理	□
第8回	図表の作成	データに基づき見やすくわかりやすい図表を作成する	□
第9回	論文の書き方Ⅰ	基本的な論文の構成、目次の作り方を学ぶ	□
第10回	論文の書き方Ⅱ	タイトル、ページ、図表の入れ方を学ぶ	□
第11回	論文の書き方Ⅲ	引用の方法、文献リストの作り方	□
第12回	進捗状況のまとめ	進捗状況をまとめ、提出する	□
第13回	進捗状況の発表準備	進捗状況のプレゼンテーション資料を作成し、発表の準備をする	□
第14回	ゼミ内進捗状況発表会（１）	ゼミ内で進捗状況を発表し、受講者より意見をもらう	□
第15回	ゼミ内進捗状況発表会（２）	ゼミ内で進捗状況を発表し、受講者より意見をもらう	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

次回の演習内容について、キーワードなどを調べ予習する（2時間程度）。終了後は学びを整理する（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題やレポートは翌週に発表し、ディスカッションを通してフィードバックすることを基本とする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	自ら明確化した研究課題に沿って研究を進めることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

課題レポート、プレゼンテーション80%ディスカッションへの参加、積極性20%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		